

A/B 切換器 PZ-200

*【禁忌・禁止】

*併用医療機器

*1. 高圧酸素患者治療装置内では絶対に使用しないでください。

〔爆発または火災を引き起こすおそれがあります。〕「相互作業の項参照」

*2. 磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）と併用しないでください。

〔MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるおそれがあります。〕「相互作用の項参照」

*使用方法

*・可燃性麻酔ガスおよび高濃度酸素雰囲気内では絶対に使用しないでください。

〔爆発や火災のおそれがあります。〕

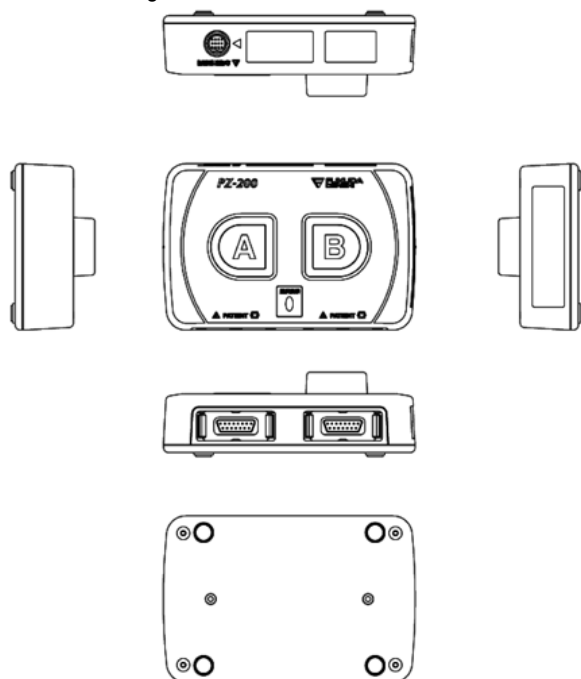
【形状・構造及び原理等】

形状

外形寸法：105mm(W)×160mm(D)×37mm(H)

突起物を除く

質量：約 500g



付属品

1. 医療機器

(1) A/B 切換器用接続コード(CJE-05RS)：13B1X00003E00011

* (2) 誘導コード CP-105 シリーズ(CP-105J)：13B1X00003S00080

同梱されている付属品の品目は、付属の取扱説明書の「付属品・オプション品」をご覧ください。

仕様

以下に当社心電計と接続した場合の仕様を示します。

A/B 間干渉：46dB 以上

A/B 間耐電圧：AC3000V、1 分間(リーク電流 5mA 以下)

【使用目的又は効果】

使用目的

本装置は、心電計ケーブルおよびリードと心電計とを接続する導線です。二名の患者が接続されているときに、患者選択ボタンを押下し、選択した患者の心電図信号を心電計に伝達することを目的とします。

【使用方法等】

詳細は PZ-200 取扱説明書をご参照ください。

使用方法

1. A/B 切換器用接続コードの丸型コネクタを本体に接続します。また、角型コネクタを心電計の誘導コネクタに接続します。
2. 指定された誘導コードを本体の誘導コード挿入口に接続します。
3. 誘導コードに電極を取り付けます。
4. 検査のために心電計の設定を行ってください。
5. 心電図を収録したい患者側の患者選択ボタンを押下します。
6. 安定した心電図が表示されているかを確認してください。
7. 心電図を収録します。

【使用上の注意】

*重要な基本的注意

次の注意事項を熟読して、機器を正しく使ってください。

*1. 本装置を接続する心電計の装着部が CF 形でも、直接心臓へ適用しないでください。

2. 機器を使用する前の準備

(1) 機器が正常でまた安定に動作することを確認してください。

* (2) コード類の接続は、取扱説明書に従い、指定されたコネクタに確実に接続してください。

(3) 本装置に他の機器を併用する場合は、専門家の指示に従ってください。

* (4) 使用前に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。

3. 機器の使用上の注意

(1) 心電計やその他電気機器などに患者が触れることのないように注意してください。

* (2) 誘導コードのコネクタおよび電極の導電部分が、使用中に他の導電部分と接触しないようにしてください。心電計の電源が切られても、被検者が漏れ電流による電撃を受ける可能性があります。

* (3) 心臓ペースメーカーや他の電気刺激装置が患者に接続されている場合には、それぞれの取扱説明書の指示に従ってください。漏れ電流により被検者が電撃を受けるおそれがあります。

4. 機器の使用後の注意

* (1) コード類を取り外す時は、コネクタを持ち、まっすぐ引き抜いてください。

(2) 機器及び付属品は次回の使用に支障のないように、必ず清浄しておいてください。

*5. 指定の機器以外、接続しないでください。〔本来の性能や機能が損なわれ、重大な事故を引き起こす可能性があります。〕

その他詳細については、PZ-200 取扱説明書をご参照ください。

取扱説明書を必ずご参照ください。

***相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関する
こと）**

***併用禁忌（併用しないこと）**

医療機器等の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
高圧酸素患者治療装置	使用禁止	爆発または火災を引き起こすおそれがあります。
磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）	使用禁止	MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるおそれがあります。

***併用注意（併用に注意すること）**

***1 除細動器**

- * 本装置を除細動器と併用する際には、必ず指定の誘導コードを使用してください。
- * 除細動中は、本装置及び患者に触れないでください。[感電の危険があります。]
- * 除細動を行うときは、装着した電極から離れた箇所に除細動器のパドルを当ててください。除細動器のパドルが電極に触れると、放電エネルギーにより熱傷が起こります。

***2 高周波外科手術装置（電気メス）**

- * 本装置を電気メスと併用する際には、対極板を適切に装着してください。
[装着が不適切な場合、電極貼付部に熱傷を負わせるおそれがあります。]

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

1. 次の条件を満たしている環境下で保管してください。
温度：-10～+50℃
湿度：10～95%（結露しないこと）
* 気圧：80～106kPa
2. 水のかからない場所に設置、保管してください。
3. 気圧・温度・湿度・風通し・日光に留意し、ほこり・塩分・硫黄分などを含む空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置、保管してください。
4. 傾斜・振動・衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意してください。
5. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置、保管しないでください。

耐用期間

- 6 年[自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

- * 日常点検は、取扱説明書の日常点検表に従って毎日行ってください。
1. 本装置の外筐は開けないでください。
 2. 本装置および誘導コードは定期的に清掃してください。
中性洗剤を水で薄め、布に染み込ませて拭いてください。
その後、水を染み込ませた新しい布で拭取り、乾燥させてください。
 3. 消毒については、アルコール水をスプレーし、その後リント製の柔らかい布で拭き取ってください。
このとき、アルコールなどの液体が機器の内部に入らないように注意してください。

保守点検については、PZ-200 取扱説明書「保守点検」「日常点検記録表」をご参照ください。

業者による保守点検事項

医用電気機器の場合、故障や事故を未然に防ぎ、安全性・有効性を維持するために、定期点検は不可欠な作業です。機器の安全を維持するために、1 年に 1 回行う必

要がありますので、最寄りの販売会社、営業所までお問い合わせください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
フクダ電子株式会社
電話番号：03-3815-2121(代)